肘外傷による手術を受けられる患者様へ

肘外傷パス【11020-00】

患者氏名	:		完病棟:病	棟 主治医:	受け持ち看護師:	No1/1
日付	/	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /
入院日数	1日目	2日目	3日目	4日目	5~17日目	18~23日目
イベント	入院日	手術前日	手術当日	手術後1日目	手術後2~14日目	手術後15日目~退院日
	・手術や術後の経過	に対する不安や疑問	・痛みの状況によって	て鎮静剤を使用し緩和することが	・痛みの状況によって鎮静剤を使用し緩和で	・退院後の注意点が理解できる
目標 毎日看護師と 評価します	を質問し解決できる		できる		きる	・創の管理方法が理解できる
			・痺れや感染がなく過ごせる		・介助無しでシャワー浴ができる	
			A = 1:0/15-15		・創の管理方法について指導を受け管理する	
	・手術日の内服薬は	林酔科医指示となり		・医師からの指示かなければ翌日 	1の点滴、抗生剤の点滴はありません	
内服	ます(クスリ)		るようになったら点			
注射			滴を中止します			
/17/33			・抗生剤の点滴は手	الأصالا		
			術室で使用する1回	抜去		
				・ドレーンが入っているときは	・術後7日目必要時抜糸があります	
検査				量によって抜けます	・術後7・14日目にレントゲンがあります	
処置			ます は	・消毒は術後翌日以降、医師の	(Le L	
	・リハビリ室で現在の動きの状況を診察		・手体羽口からコル	<u>指示によって変動があります</u> ごしまで行います	900	
リハビリ	・ りんこり至 C現任の動きの仏がを診察 します		・手術翌日からリハビリ室で行います 			
	・制限はありません	・食事・飲水の中止	. 胡会 . 艮会禁止	・特に制限はありません		
食事	INTERIOR TO CO			・必要によってご飯をおにぎりに ・必要によってご飯をおにぎりに	- 変更します	
飲水		指示があり、看護師		が女によりてこ数を切にとうに	-&XU6 9	
24,12		から説明します	ます			
	・手術前日は必ずシ			・翌日ドレーンが抜けた翌日か	術後7日後に必要時抜糸がありシャワー浴が出	出来ます
清潔		P =		ら、傷を覆いシャワーに入れま	?	
	<u> </u>	<u>~ </u>	(尿を排泄する管が	するとなったが出来ます。	┃	/ /
排泄			入ってくる場合があ		(水の目が入りていることは子側立口に放さよ	9)
			ります)			
安静	・制限はありません		・麻酔が覚めたら歩	・2~3時間ごとに腕を挙上して	腫れを防ぎます	
活動			行が出来ます	・動かす制限があるときは医師から説明があります		
7H ZI)	・入院時病棟内の案・主治医・麻酔科		・安静度についての注意点の説明		まれたります。 まれたります	・医師・看護師から退院後の生活に
説明		医・手術室看護師・		・医師から安静の具体的な説明が		ついての説明があります
指導		病棟看護師から手術		一 区間の つくけの 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	60 7 C 3	
旧台		の説明	7 71 7			
必要物品	・ストロー付のコップ スプーン・フォーク 三角布 その他必要なものがあったときは看護師から説明します					

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります